



1. 説明文
- (1)この図面では、水防法第14条の2の規定に基づく雨水出水浸水想定区域を浸水の深さに応じて色を分けて表示しています。
 - (2)この雨水出水浸水想定区域は、令和5年3月末時点の日高町特定環境保全公共下水道の整備状況等を勘案して、想定最大規模降雨に伴う雨水出水により発生する内水氾濫の状況を、浸水シミュレーションにより予測したものです。
 - (3)この浸水シミュレーションにおいて、日高町特定環境保全公共下水道による排水施設が整備されていない地域については、道路排水等による一定の排水能力があるものとみなし、地形の高低差などから浸水が想定される範囲やその深さを予測したものです。時間経過に伴う下水道等の排水施設への流入や溢水を考慮した詳細な浸水シミュレーション結果とは、想定される浸水深が異なる場合があります。
 - (4)この浸水シミュレーションにおいて、河川の氾濫による浸水及び高潮等による浸水は考慮していません。
 - (5)川が氾濫した場合、または土地利用や雨の降り方などによっては、雨水出水浸水想定区域内で着色されていない地域においても浸水が発生するなど、実際の浸水状況と異なる場合があります。
 - (6)日高町特定環境保全公共下水道により雨水を排水していない区域(計画区域外)は、浸水シミュレーションの対象外となります。

2. 基本事項
- ①作成主体 : 日高町
 - ②指定年月日 : 令和6年度(2024年度)4月15日
 - ③告示番号 : 日高町下水道事業告示第1号
 - ④指定の根拠法令 : 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
 - ⑤対象となる地区 : 日高町特定環境保全公共下水道事業 予定排水区域(全体計画)
 - ⑥指定の前提となる降雨: 想定最大規模降雨(ピーク時の1時間に130mmの降雨)
 - ⑦境界条件 : 排水先(河川)の水位は計画高水位を設定。
 - ⑧浸水想定手法 : 浸水シミュレーション手法
フルモデル 降雨損失・表面流出・管内水理・氾濫解析を一連で実施
簡易モデル 降雨損失・氾濫解析のみを実施
(下水道等の排水能力は一定で考慮)

凡例	
[---]	排水区域
浸水深	
[Yellow]	~ 0.15m
[Orange]	0.15m ~ 0.3m
[Red]	0.3m ~ 0.5m
[Pink]	0.5m ~ 1m
[Purple]	1m ~

日高町特定環境保全公共下水道事業計画		
雨水出水浸水想定区域図 (想定最大規模降雨130mm/h) 門別処理区		
日高町	株式会社NJS	令和6年月
承認	設計	

0 0.05 0.1 0.2 0.3 0.4 km